



いつつし自治会報 488号
2019年(令和元年)7月号

第2回 町内会長会開催

いつつし自治会
5月町内会長会

5月23日(木)、いつつし自治会第2回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

1. 水口市議より「道路に穴などがあれば、行政センターへ連絡してもらいたい。すぐに対応する。また、議員定数については、山間部などの小規模な地域からは増やしてほしいとの意見もある。議会報告会等で意見を聞かせてほしい。」と挨拶がありました。

2. 総務部会では、「まちづくり」という大きなテーマに取り組んでいきます。

その第一歩として、各町内の抱える身近な問題を出し合いました。

- ・防犯カメラを設置したが、その維持管理費の補助は出してもらえないのか。
- ・空き家が多くなっているが、壁面のタイルが落ちそうになったり、傾いて倒壊の恐れのある家もある。

- ・福光公園や栖霞園の松の枝折れがあり危険である。
- ・坂本墓地の松の管理やゴミの処理はどこが行うのか。
- ・人口減に伴って、町内の班編成が難しくなっている。班単位の活動にも支障がある。
- ・民生委員が担当する複数の町内を単位として役員の選出をするなど、小規模な町内への配慮が必要である。
- ・町内の公園施設や側溝、消火栓など様々な公共物の保全に関する相談窓口を明確にしてもらいたい。
- ・配布物や回覧物が多すぎるのではないかと。精選できないか。
- ・福吉橋の街灯が暗い。

以上の問題点については、行政とも相談し、次回の町内会長会で対応を検討します。

福社会館周辺まちづくり協議会活動

平成30年度総会と第1回まちづくり談議開催

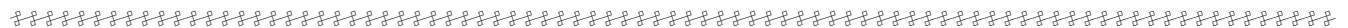
5月27日(月)午後7時から福社会館周辺まちづくり協議会・平成30年度の総会と、令和元年第1回まちづくり談議を開催しました。



武田県議：第1回談議

総会では昨年度8回の談議開催、朝市事業では38回の開催、生産者も17名

の方に参加していただき、早朝からの買い物には平均40名の方に来ていただきました。夏休み、こどもわくわくサロンも3回開催し、50名の子どもたちが来てくれ、中央図書館で俳句の発表会もしました。決算と予算についても事務局案通りで承認され、令和最初の談議開催にすることが出来ました。武田慎一県議から現在の少子高齢化の問題などについて、県政や市と協力し対していく旨を分かりやすく説明されました。



天満宮春季祭礼開催

5月25日(土)、天神町のお宮さんで春季祭礼が実施されました。年号が令和に変わり、この祭礼に際し祝福の垂れ幕が掲げられました。

また、境内の左側に植えられている紅梅に合わせ、右側に白梅が対として新たに植樹され綺麗に整えられました。更に天満宮境内には防草シートの上に小石を敷き雑

草対策が施されました。

この日は天候に恵まれ、午後4時頃から境内に於いて梅の会主催で餅つきが行われ、多くの住民や子供たちでにぎわっていました。

午後7時から石黒神主による町内安全を祈願した祝詞があがり、厄年の方が玉串をささげ、多数の参拝者一同と共に安心・安全を祈願しました。



餅つき風景

いつついし自治会・総務部会研修会実施 <6月2日(日)、3日(月)>

小規模多機能自治への移行で「いつついし自治会」が設立され、町内会長間の親睦を図るため恒例の研修会を滋賀・京都方面としました。

バスの移動時間が長いので、その間にも各町内の問題点など会話が弾んでいました。最初に訪れたのは「佐川美術館」です。佐川急便(株)が40周年記念事業として琵琶湖大橋のたもとに開館しました。水に浮かぶように見える切妻造の外観に感動しました。常設展示は日本画家の平山郁夫、彫刻家の佐藤忠良、陶芸家の樂吉左衛門の作品です。平山郁夫展は「はるかなる旅路」と題して、中国からヨーロッパまでのシルクロードを中心に各地の情景を描いた作品を集めたものでした。砂漠とラクダが象徴的な平山の作品、中でも『楼蘭の夕』『楼蘭の月』が印象的でした。昼食後、近江八景の一つ「三井の晩鐘」で有名な三井寺のお参りです。この寺は天武天皇から「園城寺」の名を贈られました。天智・天武・持統天皇の産湯に使われた泉があることから「御井」の寺とも呼ばれています。また三井寺の鐘は、平等院、神護寺と共に日本三名鐘の一つで、声(音)の三井寺と言われています。



佐川美術館

境内は広く、弁慶の引摺り鐘や観音堂など一円を巡り

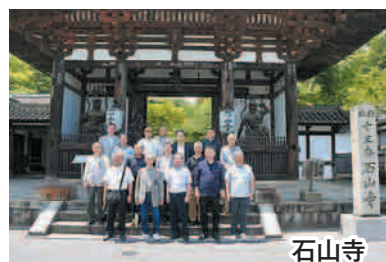
ました。その後、亀岡市の宿へ向かい宿近くの大石酒造で利酒し宿に到着しました。夜は、各部屋で遅くまで語り親睦を深めました。

二日目は、平等院の見学です。平安時代、貴族たちは極楽浄土へ往生するため阿弥陀如来に帰依し、平等院鳳凰堂はその阿弥陀仏を安置するために建てられました。平等院鳳凰堂はどこの宗派にも属さないお寺です。現在鳳凰堂は修復中のため中には入れず、阿弥陀如来像や52体の雲中供養菩薩像は見る事が出来ませんでした。



平等院鳳凰堂

続いて西国十三番札所の石山寺を訪れました。平安時代創建の真言宗の寺です。広い境内を巡るには時間が足りなかったようですが、花の時期、紅葉の時期にもう一度訪れてみたいお寺でした。



石山寺

今回は1つの美術館と3つの寺院を訪れましたが、歴史と文化に触れ見聞が広がったと共に、移動時間にも町内会長間で問題点の共有化も図れ、より親密になり「いつついし自治会」として発展していく基礎になりました。

初夏の寄せ植え



5月18日(土)、いつついし自治会になって初の花の講座を、今年も雅環境造形の河合裕子さんを講師に迎えて開催しました。

今回は麻布を敷いたカゴに、5種類の花苗を植えました。先生から「花苗をポットから出したら、カビや病気の原因になる表面の土や花苗の一番下の枯れて黄色くなった葉っぱなどを取り除きます。新しい芽を出すためや苗を

育てるために、花が咲いている苗の下から2段目の所で切ってしましましょう。」と説明され、参加者は真剣に聞きながら「花咲いとるがもったいなくて、なかなか切らんわ〜。」と笑いが起こっていました。次回、第2回花の講座は、10月19日(土)ハーバリウム作りです。たくさんの参加をお待ちしております。



いつついし自治会 副部長・事務局紹介



総務部副部長 土居 敬生



福祉部副部長 定村 謙一



生涯学習部副部長 山田 一雄



安全部副部長 舘 英二



教育青少年部副部長 本田 敏



いつついし自治会事務局 定村 一美



いつついし自治会事務局 中田まり子

第2回そくさい会開催

5月17日(金)午後1時30分より福光交流センター1階ホールにて第2回そくさい会が開催されました。

参加者21名がヘルスポランティアさんの血圧測定を受けた後、いつついし自治会出村事務局長の開会挨拶で始まりました。

N & K (川合均氏、名村いつ子さん、片村寛明氏)の20曲余りの演奏と澄みきった歌声に、参加した皆さんは聞きほれ、唱歌では共に歌い楽しい一時を満喫されていました。

途中の休憩の間には、軽体操で体をほぐし、その後は数字探して洞察力の確認などを行いました。



福光交流センター前を華やかに

6月1日(土)9時から、生涯学習部会8名と事務局3名でプランターの花植えを行いました。前日に事務局で土に肥料などを混ぜてプランターに入れて準備をしておいたので、当日は部員さんたちが色合いを見ながら並べたプランターに、彩りを考えながら花苗を植えました。今年はとても段取りが良く、

あっという間に作業が終了しました。



チャレンジデー 2019



一日の間にスポーツをした住民の比率を競う「チャレンジデー2019」が5月29日(水)に開催されました。南砺市は沖縄県石垣市と対戦し、参加率50.4%で石垣市の41.7%を上回りました。

いつついし自治会の各町内も参加。栄町、荒町、中荒町および宮脇町では、朝各自宅から福光公園までのウォーキングとラジオ体操を行いました。参加者は計145名でした。さわやかな陽を浴びて、すがすがしいひと時を過ごしました。参加者にはごみ袋等の粗品の配布がありました。



安全部会活動開始

5月19日(日)午前9時から、安全部会で防災庫の棚卸しを行いました。



部員達でいつの間にか役割分担され、倉庫より手際良く搬出、掃除、使用可・不可、数量確認、整理整頓しながら搬入の流れでアツという間に終了しました。

引き続きミーティングを行い、期限切れの処理、不足品の手配、市消防署への確認事項(保存食等)、防災庫内に保管品のリスト表示等、活発な意見がありました。部員の皆さん、日曜日にもかかわらず暑い中、多数の参加ありがとうございました。



生涯学習連絡協議会設立総会・研修会

今年度より、福光地域公民館連合会に代わって、生涯学習連絡協議会という名称で新たにスタートしました。いつついし自治会からは、平野信一生涯学習部長、山田一雄生涯学習副部長、出村孝志、中田まり子が出席しました。

総会では、昨年度の事業と決算報告が承認され、今年度の事業案と予算案が可決されました。また、会長に山田政寛(北山田)、副会長に山田与志信(西太美)、監事に岩村晃(山田)の各氏が選ばれました。最後に、各地区から今年度の行事予定が発表されました。

総会后、「南砺市(福光を中心とした)の文化財

について」という演題で、南砺市ブランド戦略部文化・世界遺産課の此尾治和課長による講演を聞きました。

その中で、南砺市の文化財の件数は、指定文化財(有形・民俗・記念物)が241件、選定・選択・登録文化財が18件、合計259件あり、そのうち福光地区には43件あること、国は文化財の保存はもとより、活用することに力を入れていることなどの話がありました。そして、栖霞園や荒木のねつおくり、蓮如書状など、おもな文化財について説明がありました。

今年もやります！ 「こどもわくわくサロン」

夏休みに、小学生を対象にしたサロンを開きます。内容はドリルや習字や俳句、お茶会や福光のお話、おやつ作りなどです。

◎日時 ①7月31日(水) 13:30～15:30

②8月7日(水) 13:30～15:30

◎場所 福光交流センター(旧福光公民館)

◎費用 1回100円(材料費・食事代など)

◎持ち物 学習に必要な用具・飲み物

主催：ふくみつLOVEの会

代表 蓑口勝美

(天神町)



いつついし自治会七夕コンサート案内

◎日時 7月6日(土) 午後2時から開催

◎場所 福光交流センター1階ホール

(旧福光公民館)

◎出演団体 (8団体)

♪鶴友会合唱クラブ

♪N & K

♪コール・ノイエ

♪かおる会

♪ノハラ音楽教室

♪風音会

♪なんと土笛の会

♪八方美人

プレゼント抽選会も
ありますよ～♪

入場無料
で～す！

(福光短歌会)

六月詠草

聞こえ来し獅子の太鼓や笛の音に我が胸底の童心湧き来く
登校を見送る吾に制服の孫は朝日に光りて見ゆる
孫二人通よひし保育園今はなくシルバーマークの車止まりぬ
新調のスーツの姿陽に光り待望の男孫行く未楽し
母の日の花束嬉しと思へども気遣ひいらぬとメールしてしまふ
令和に入り五月の参賀に天皇の言葉の中に「暑い中」加はる

(福光俳句会)

洋館の続く函館リラの花
お城跡より手庇の山笑ふ
砺波野や車窓に延びる大代田
朝日受け麦燦燦と散居村
若葉冷二階にベッド軌お音
花は葉に結界石も被写体に
更衣老ひたる身には戸惑ひし
手入れなき山しのびくる藤の花
艶やかに山の馬酔木や雨匂ふ

山崎 芳子
斉藤 よしえ
竹本 幸子
宮崎 平作
桃野 瑞恵
宮岸 昇
駒形 隼男
梅島 くにを
大浦 昌美
尾崎 いつ子
中山 朝
名村 五月
堀 恵
安田 富子
山下 喜就

福光地区 7月行事のお知らせ

- 7/6(土) いつついし自治会
七夕コンサート 午後2時より
- 7/9(火) 福寿大学 午後2時より
- 7/10(水) 第4回上映会
午後1時30分より
- 7/19(金) 第4回そくさい会
午後1時30分より
- 7/24(水) 町内会長会 午後7時より